

新型コロナウイルス感染症（病気編）

★最新の情報は随時確認するようにしましょう。

症状や特徴

現在流行している新型コロナウイルスはオミクロン株が主流です。

潜伏期間はこれまでの株より短く1～5日で、1～2日程度で発症することが多いと言われています。

初期は頭痛、発熱、咳、倦怠感など風邪のような症状で始まります。嗅覚・味覚障害や下痢・嘔吐などの消化器症状が現れることもあります。これまでの流行株よりはまれです。大部分の人は数日間で治まりますが、一部の人、特に持病のある人や高齢者では肺炎を発症したり、持病の悪化がみられ重症化することがあります。若い方では、無症状のこともあります。



感染経路

現時点では、飛沫感染、エアロゾル感染(空気感染)、接触感染の3つが考えられます。

★飛沫感染…感染者の飛沫(くしゃみ、咳、つばなど)やエアロゾルに含まれるウイルスを他者が口や鼻から吸い込んで感染します。
(エアロゾル感染を含む)

閉鎖した空間で近距離で会話するなどの環境では、咳やくしゃみがなくても感染を拡大させるリスクがあります。エアロゾルはかなり遠くまで長時間浮遊しますので、広い部屋の中でも換気が不十分だと感染します。

★接触感染…感染者のくしゃみや咳による飛沫が直接周囲の物に付着したり、あるいは口を押さえた手で周りの物に触れるとウイルスが付きます。未感染者がその部分に触るとウイルスが未感染者の手に付着し、その手で目や口元を触ったり、食事をするなど感染者に直接接触しなくても感染します。

重要!

新型コロナウイルスでは**発症の2日前(最近では発症からとも言われています)から発症後7～10日間程度他の人に感染させる可能性がある**とされています。特に発症の直前・直後でウイルス排出量が高くなります。

体調不良になったら・・・『もしかして新型コロナウイルス感染症?』

★発熱、咳、倦怠感などの症状がある場合は、学校や仕事などを休み、外出しないでください。休むことは本人のためだけでなく周囲の人たちに感染させないためにも大切で、感染拡大予防につながる大切な行動です。

★次のような場合は医療機関に電話で受診の相談をしてください。

- ・倦怠感や発熱、息苦しさなどの強い症状のいずれかがある場合
- ・基礎疾患（喘息などの呼吸器疾患や心臓疾患、腎臓疾患、糖尿病など）がある方で、発熱や咳などの風邪のような症状がある場合
- ・上記以外で発熱や咳などの風邪症状が4日以上続く場合

診断のための検査

診断するための検査には、PCR 検査、抗原定量検査、抗原定性検査等があり、いずれも被検者の鼻咽頭や口腔内にウイルスが存在し、ウイルスに感染しているかを調べるための検査です。（抗原定性検査は感度が低いのですが、短時間で結果が出ます。）

また、抗体検査は、過去に新型コロナウイルス感染症にかかったことがあるかを調べるもので、検査を受ける時点で感染しているかを調べるものではありません。

市販の検査キットを使用する場合は、国が指定している「**対外診断用医薬品**」を使用しましょう。

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_11331.html?msckid=7941b3a2c6a611ecac9469cbf958b

054

感染が疑われる場合には、受診相談センター又は医療機関に相談しましょう。

また、陰性の場合でも、薬を内服しない状態で症状が軽快して72時間してから、登校してください。



学校にいつからきていいの？

新型コロナウイルス感染あるいはその疑いがあると診断された方、濃厚接触者と判断された方は、必ず大学の保健室ホームページの報告フォームに入力してください。濃厚接触者となった場合、PCR検査結果が陰性でも勝手に登校してはいけません。

また、外出等については各自治体保健所からの指示に従い、入院、療養期間、自宅待機期間をしっかりと守り、必ず許可が出てから外出してください。自己判断で登校したりしないようにしてください。



学びの復習にコロナクイズに挑戦！

新型コロナウイルス病気編、予防編、ワクチン編あわせて読んでから、

以下リンクをクリックして解いてみよう！

<https://forms.office.com/r/15syY3NDVA>

厚生労働省 HP 新型コロナウイルス感染症について

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

厚生労働省 HP 新型コロナウイルスに関する相談・医療の情報や受診・相談センターの連絡先

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/covid19-kikokusyasessyokusya.html

もっと日本を。もっと世界へ。



國學院大學